

家保通信

Vol. 37 No. 1 4月号
東京都家畜保健衛生所

令和5年3月29日

かほクイース

消石灰を踏込消毒槽として使用する
場合、消毒効果を発揮する
のはどちらの状態？

- ①粉のまま使用する
- ②水と混ぜて使用する

答えは裏面

高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生が続いています

3月以降、家きんのHPAI発生が6件(福岡県、新潟県(2件)、岩手県、青森県、北海道)確認されています。また、神奈川県相模原市では死亡野鳥(ハシブトガラス)の陽性が同一地域で3事例続けて確認されています。続発する地域ではウイルスが濃厚に存在し、鶏舎近くにも存在するものと考えて警戒してください。引き続き飼養衛生管理基準の遵守徹底による防疫対策をお願いします。

今シーズンは、野鳥の陽性事例も全国的に多く(200事例以上)、ウイルスを保持する渡り鳥がすべて北帰行するまで、HPAI発生リスクが高い状況が続きます。カラス等の群内で感染が広がっている場合には、長期に渡り環境中にウイルスが存在し続けるため防鳥対策が大切です。家きん、野鳥のHPAIに関する最新情報は以下のURL、QRコードから確認できます。まだまだ、**嚴重警戒**状態です。

～令和4年度 鳥インフルエンザに関する情報について～ **嚴重警戒!**

①農水省HP: <https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/220929.html>

②環境省HP: https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

①



②



令和4年度アルボウイルス感染症サーベイランス結果②

①チュウザン病の抗体調査、②旧シンプ血清群(※)とブルータングウイルス等の遺伝子検査の結果は別紙のとおりです。①、②の調査について、東京都はアカバネウイルス以外は対象地域外のため実施していませんが、陽転した県がいくつかありました。

(※)アカバネウイルス、アイノウイルス、ピートンウイルス、サシュペリウイルス、シャモンダウイルス等

茨城県で豚熱確認(国内86例目)～防疫措置完了～

3月1日に茨城県かすみがうら市の養豚場(飼育状況:約2,200頭)で豚熱が確認され、3月6日に防疫措置が完了しました。国内の養豚場では約半年ぶりの発生となります。引き続き飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願い致します。

①農水省HP:国内における豚熱の発生状況について

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/domestic.html>

②農水省HP:野生イノシシに対する豚熱の検査情報

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/wildboar_map.html

①



②





「定期の報告」の提出期限がせまっています！

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚及びいのししについては、提出期限が4月15日とせまっています。期限内の提出をお願いします。報告様式の紛失等の際はHP (URL:令和5年2月号に掲載) から印刷するか、当所までご連絡ください。提出書類はコピー等により、手元に必ず保管しておきましょう。

家畜所有者の区分	報告期限
牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚及びいのししの所有者	令和5年4月15日まで
鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥の所有者	令和5年6月15日まで



今月号よりメールでの配信を開始します(鶏・豚)

東京都ではペーパーレス促進のため、家保通信のメール配信をご希望された皆様には、本号よりメール配信となります。今後、メール配信をご希望する方は当所までご連絡ください。また、伝染病発生時等で迅速な情報提供をするために携帯端末等への情報配信も予定しております。なお、家保通信の送付が不必要となった場合は、家保にご連絡ください。



牛飼養者の方へのメール配信は今後、意向調査等をする予定です。



ダニが媒介する感染症～重症熱性血小板減少症候群(SFTS)～

この病気は、SFTSウイルス保有のマダニに咬まれることにより感染する感染症です。平成23年に中国で新しい感染症として報告され、日本では平成25年に最初の患者が報告されています。また、令和4年には届出開始以降最多の118例の届出があり、令和5年に入ってから複数の発生が確認されています。主な症状は発熱と消化器症状で、重症化により死亡することもあります。有効な薬やワクチンはなく、症状をおさえる治療しかありません。マダニに咬まれないことが予防として一番重要です。マダニの活動が盛んになる春から秋にかけて、発生報告が多くなることから、この時期に農作業やレジャーなどで、森林や草むら、ヤブなどに入る時には長袖、長ズボンを着用するなど十分注意しましょう。

厚生労働省HP:重症熱性血小板減少症候群(SFTS)について

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>



クイズの答え ② 消石灰は水分と混ざる事で消毒効果を発揮します。消石灰の粉を踏込消毒槽として使用する場合は、事前に長靴を濡らしておきましょう。また、畜舎周辺の消毒など野外に散布して使用する場合には、土壌または床面が見えなくなるくらい、真っ白になるよう十分に散布し、その状態を維持しましょう。

※消石灰は、ヨウ素剤や塩素剤との併用で消毒効果が失われます。また、時間の経過でアルカリ性が低下し、消毒効果がなくなってしまうため、定期的に散布し直す必要があります。

※消石灰は強アルカリ性のため、マスク・手袋等を着用して散布しましょう。

発行日 令和5年3月29日

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

編集発行  東京都家畜保健衛生所

TEL :042-588-7171

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/hourin/shoku/animal/kaho/>

携帯 :090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 2 5月号
東京都家畜保健衛生所



令和5年4月27日

かほクイース

R4シーズン（4/21時点）の、家き
さんでのHPAIの発生事例数は？

- ①25事例
- ②84事例
- ③107事例

答えは裏面

高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）シーズン中！警戒！

4月7日、北海道千歳市の採卵鶏農場（約31万羽）で発生があり、同市では、関連農場も含めて4例の連続発生となりました。R4シーズンは、過去に未発生 of 県も含めた26道県で発生し、殺処分対象は約1800万羽と過去最多となり、鶏卵供給不足といった報道もされています。また、野鳥の発生も238事例（4月21日時点）と過去最多です。渡り鳥に起因するウイルスの侵入は、国内どこでも起こり、**鶏舎内へのウイルス侵入阻止対策を確実に実施することが、発生リスクの低減に不可欠な状況が続いています。**

ウイルスは目に見えません。まだシーズンは終わっていないため、油断せず、防鳥ネットの破損等がないかを確認し、確実な防疫対策を継続してください。家きさん、野鳥のHPAIに関する最新情報は以下のURL、QRコードから確認できます。

～令和4年度 鳥インフルエンザに関する情報について～ **厳重警戒！**

①農水省HP：<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/220929.html>

②環境省HP：https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

①



②



さあ、暑熱対策の準備を始めましょう！

3月の平均気温は、過去最高との報道がありました。ここ数年は梅雨前に真夏日となる日もあり、今年も夏の猛暑が予想されます。夏季直前の暑熱対策準備では、資材の入手が難しかったり、送風ファン等の設備不調も想定されるため、暑熱対策の準備は早めに行いましょう。

牛の定期検査のお知らせ

今年度のヨーネ病定期検査の実施区域は、**日野市、稲城市、瑞穂町**です。

令和5年5月から7月に実施予定です。対象の方には別途通知を送付しますのでご確認ください。なお、**他県からの牛の導入や、預託牧場から牛の帰還があった場合には、随時検査を実施しますので、当所までご連絡をお願いします。**

※東京都酪農業協同組合（都酪）を通じて預託に出している場合は、都酪から帰還牛の連絡をいただくため、当所への連絡は不要です。



「定期の報告」提出しましたか？ - 家きんは6/15まで -

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚及びいのししについては、提出期限は過ぎました。家きんは6月15日と迫っています。定期報告の提出は、家畜飼養者の義務です。お忘れなく！提出書類はコピー等で、手元に必ず保管しておきましょう。

家畜所有者の区分	報告期限
牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚及びいのししの所有者	未提出の方は直ちに提出！
鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥の所有者	令和5年6月15日まで



ハエの防除のポイント



3月23日に農業振興事務所で衛生対策とハエ防除に関する講習会が開催されました。東京都農林総合研究センターのHPに「粘着シートによるサシバエの捕獲」の動画が掲載（以下URL）されています。効果的な粘着シートの使い方がわかりやすく動画で解説されています。ハエ対策は、成虫（ハエ）に目が行きやすいですが、産卵場所、幼虫の生息場所などの生活環に合わせた対策を複合的に行うことが、ハエの発生を抑える重要ポイントとなります。

粘着シートによるサシバエの捕獲(動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=ze5s6ED8wOg>



東京都家畜保健衛生業績発表会（HP公開）

当所では、日ごろの業務や調査等の結果を取りまとめた発表会（業績発表会）を毎年開催しています。発表演題をまとめた集録がHP（以下URL）に公開されています。HPには過去数年分の集録を掲載していますので、是非ご覧ください。

家保は試験研究が業務ではありませんが、試験的な試みをした演題もあります。家畜衛生が中心とはなりますが、日頃、生産現場で苦慮されている事案等がありましたら取り組みを検討することもできますので、気軽にご相談ください。

東京都HP:東京都家畜保健衛生業績発表会

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/animal/eiseijyo/gyouhatu/>



クイズの答え ② 過去最多の事例数です。また、野鳥も最多の238事例（4/21時点）です。R3シーズンは、家きんが①の25事例、野鳥が③の107事例ですので、R4シーズンが際立って多いことがわかります。過去の国内外の発生状況から考えると、ヨーロッパやアジア地域での発生動向が日本国内の発生動向に影響することもあり、国内の野鳥での初確認の情報は、国内侵入の証拠とも考えられるので、注視すべき重要な情報と考えられます。HPAIだけでなく、どんな畜種でも伝染性疾病の国内外の発生状況は、家畜防疫上重要な情報だと考えられます。

発行日 令和5年4月27日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯 :090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 3 6月号
東京都家畜保健衛生所

令和5年5月23日

かほクイヌ

5月に韓国で発生した口蹄疫の血清型は？

- ①A型
- ②C型
- ③O型

答えは裏面

△韓国で口蹄疫が発生しています△

現在、韓国で口蹄疫が発生しており、5月22日時点で11件確認されています。海外との交流も活発化し、国内への侵入リスクが非常に高い状況ですので、飼養衛生管理基準の遵守、適切な消毒の実施等、**防疫対策の徹底**をお願いいたします。また、口蹄疫を疑う所見があった場合は、直ちに当所へ連絡をお願いします。

○口蹄疫とは？

原因：口蹄疫ウイルス ※7種類の血清型が存在

感染する動物：偶蹄類（牛、豚、山羊、綿羊、水牛など）

主な症状：39℃以上の発熱、泡状のよだれ、口腔内・舌・鼻・蹄冠部・乳頭の水疱やびらんに伴う起立困難・歩行困難・食欲不振・泌乳量の減少



泡状のよだれ



口腔内のびらん



舌のびらん



蹄の剥離



蹄冠部のびらん



鼻平面の潰瘍

画像引用元：農水省HP

○海外の口蹄疫の発生状況

中国、タイ、インドネシア等のアジア周辺諸国において、引き続き口蹄疫が発生しています。詳細は別紙または以下URLをご確認ください。

○国内の口蹄疫の発生状況

平成22年に、宮崎県で292件の発生がありました。まん延防止のためのワクチン接種が行われ、疑似患畜とワクチン接種家畜、あわせて約29万頭が殺処分されました。平成22年7月4日の発生以降、国内での発生はありません。

～口蹄疫に関する情報～

嚴重警戒！

農水省HP：https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html





消毒薬は正しく使用しましょう



消毒薬は病原体によって効果が異なるため、正しく使い分けることが大切です。アルコールや逆性石鹼による消毒は口蹄疫ウイルスには無効なため、下の表を参考にして、有効な消毒薬を使用するようにしましょう。なお、消石灰は、水と反応して強アルカリ性になることで消毒効果を発揮します。土壌への散布は待ち受け消毒（落下した糞便等に含まれる病原体が消石灰と反応し不活化されること）として有効ですが、踏込消毒槽で使用する場合、粉や粒の状態では消毒効果は期待できないため、事前に長靴を濡らしてから踏み込むか、消石灰を水に溶かして使用するようにしましょう。また、消毒薬の調整はこまめに行いましょう。

	○：効果有 △：効果弱 ×：効果無	消毒薬の種類				
		逆性石鹼	ヨウ素系	塩素系	アルコール類	消石灰 石灰乳
一般細菌 例：サルモネラ、大腸菌	○	○	○	○	○	○
ヨーネ菌	×	×	※複合次亜塩素酸系は無効	○	○	○
芽胞菌 例：炭疽菌、破傷風菌	×	△	△	×	×	×
ウイルス（エンベロープ有） 例：鳥インフルエンザウイルス 豚熱ウイルス 牛伝染性リンパ腫ウイルス	△	○	○	○	○	○
ウイルス（エンベロープ無） 例：口蹄疫ウイルス ロタウイルス	×	△	○	×	△	△
コクシジウム（オーシスト）	×	×	×	×	×	物理的封じ込めによる効果有り

引用元：公益社団法人中央畜産会、2021年3月、「飼養衛生管理基準ガイドブック 鶏その他家きん編」P.37 一部改変



サルモネラ検査・抗菌性薬剤残留調査のお知らせ

当所では、鶏を概ね100羽以上飼養している方を対象に、鶏卵と鶏舎環境のサルモネラ検査及び鶏卵の抗菌性薬剤残留調査を実施しています。今年度は6月から8月に実施予定です。対象の方には通知をお送りしますので、ご協力をお願いします。

クイズの答え ③ 口蹄疫ウイルスは、O, A, C, Asia1, SAT1, SAT2, およびSAT3の7種類の血清型があります。これらの血清型は、互いにワクチンが無効（ひとつの血清型に対するワクチンは残り6種類の血清型には無効）です。O型、A型、Asia1型はアジア地域で、SAT型はアフリカ周辺で発生しています。C型は近年発生がありません。ウイルス抗原は変異を起こしやすい、反芻獣は免疫を獲得した後、長期間持続感染する等の問題もあり、ワクチンのみでは本病の根絶は困難であることから、現在ほとんどの先進国は、本病に対して移動制限と殺処分方式により防疫を図り常在化を防ぐことを基本方針にしています。

発行日 令和5年5月23日

編集発行 東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL : 042-588-7171

携帯 : 090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 4 7月号
東京都家畜保健衛生所



令和5年6月27日

かほクイス

令和4年次の牛のヨーネ病のおよその発生件数は？

- ①100件
- ②500件
- ③1000件

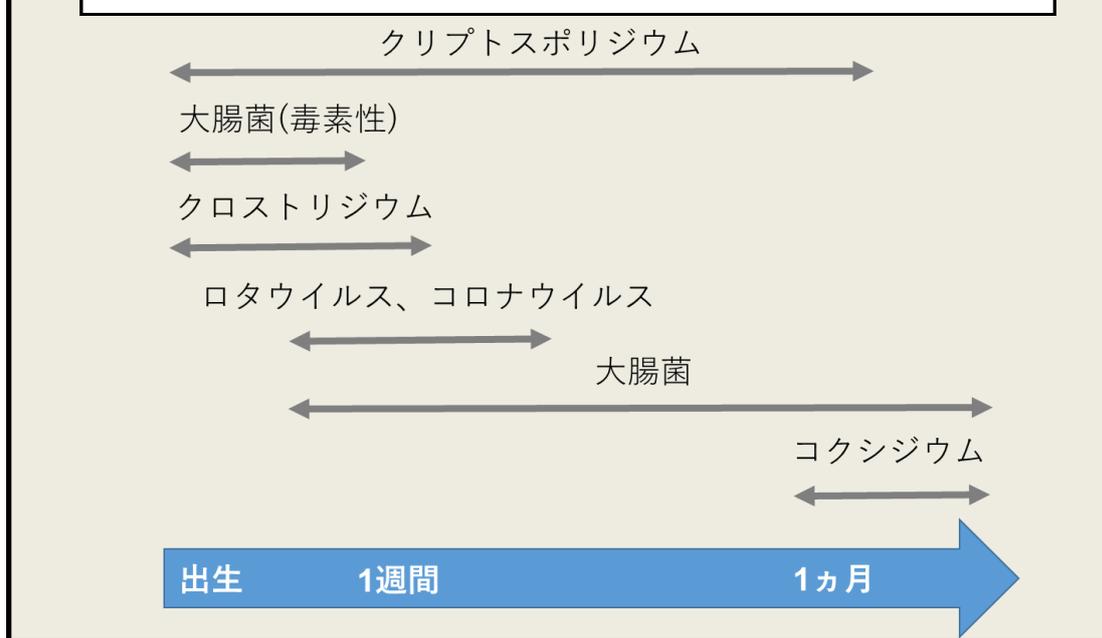
答えは裏面



子牛の下痢に気を付けましょう

本年4月、都内でロタウイルス(A群)による子牛(10日齢)の下痢が発生しました。子牛は消化管の発達が未熟で、消化・吸収が不安定です。また、免疫機能が未熟で、病原体に容易に感染・発症します。そのため子牛の下痢は、感染性でないものも含め、多く見られる疾病の1つです。以下の対策を行い、下痢の予防に努めましょう。また、症状が重篤な場合、脱水により死に至ることもあるため、早めに獣医師の診療を受けるようにしましょう。

子牛の下痢の原因となる主な病原体と発生しやすい時期



～子牛の下痢対策～

①健康的な子牛の管理

- ・移行抗体による感染防御のため、初乳は十分に飲ませましょう。
- ・十分な敷料の確保、換気、適切な温度管理等を行いましょ。
- ・子牛の飼養場所や飼養器具を定期的に洗浄・消毒しましょ。

②農場内への病原体の侵入防止

- ・農場に出入りする人・車両の消毒、専用の服・靴の着用等、飼養衛生管理基準を遵守し、病原体の侵入を防ぎましょ。

③農場内の病原体の拡散防止

- ・下痢が発生した場合は、洗浄・消毒、発症牛の隔離、世話の順番を最後にする等、感染が広がらないようにしましょ。

④ワクチン接種

- ・ロタウイルス、コロナウイルス、大腸菌に対しては、ワクチンがあります。分娩前の母牛にワクチンを接種し、初乳からの移行抗体により子牛の下痢を予防する方法も検討しましょ。



都内でヨーネ病が発生！

本年6月、**都内で山羊のヨーネ病が発生**しました。ヨーネ病は、ヨーネ菌に汚染された糞便、乳、餌等を経口摂取することで感染する反芻獣（牛、山羊、羊、鹿、水牛等）の疾病です。牛の主な症状は、慢性の下痢、消瘦、乳量低下です。ヨーネ菌に感染した牛は糞便中に排菌し、周りの牛への感染源となります。感染してから発症するまでの潜伏期間が6か月～数年と長く、発症前から糞便中に排菌するため、発症に気付いた時には、既に農場内に菌が広がっている可能性があります。また、子牛は成牛に比べ、ヨーネ菌に対する感受性が高いため、子牛に感染させないことが重要です。

画像引用元：（独）農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所



○発生予防対策

- ①子牛はできるだけ早く成牛から隔離しましょう。
- ②糞便の堆肥化は、切り返し等を十分に行い、完全に熟成させましょう。
- ③牛舎内（特に分娩牛房、牛床、飼槽、ウォーターカップ）は清潔に保ちましょう。
- ④牛を導入する時は、清浄農場から導入しましょう。**

ヨーネ菌の農場への侵入は、**ヨーネ菌に感染した牛の導入によるものが多い**と考えられます。牛を導入する時は、その農場がカテゴリーⅠの証明を受けていることを確認し、清浄な農場から導入するようにしましょう。また、都外から導入する場合は速やかに当所に連絡し、**導入牛の検査を受けてください。**

※カテゴリー証明について

カテゴリーⅠ：ヨーネ病の清浄化が確認されている農場

カテゴリーⅡ：ヨーネ病の発生があり、対策を実施中の農場

クイズの答え ② 令和4年次は、全国で519件1147頭でヨーネ病の発生がありました。うち431件997頭は北海道での発生となっています。千葉県や神奈川県など、関東圏でも発生がありました。近年は、約500頭～1000頭が毎年摘発されており、法定伝染病のなかで最も発生が多い疾病となっています。治療方法やワクチンはないため、定期的な検査による感染牛の早期摘発・とう汰が重要です。

慢性的な下痢が続くなど、ヨーネ病を疑う症状があった場合には、速やかに当所までご連絡をお願いします。

発行日 令和5年6月27日

編集発行 東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯：090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 5 8月号
東京都家畜保健衛生所



令和5年7月26日

かほクイース

鶏肉の輸入量が最も多い国は？

- ① ブラジル
- ② タイ
- ③ 米国

答えは裏面



飼料の害虫対策していますか？

飼料用トウモロコシの栽培で注意すべき害虫は、都内では特にツマジロクサヨトウムシ（下写真）が挙げられます。9月上旬に2期作目の第2-4葉期を迎えると産卵期と重なり、草丈が伸びる前に茎を包む葉が食べられ収量の大幅な低下につながります。対策として下記の点に注意しましょう。なお、ツマジロクサヨトウムシがみられた場合は、農業改良普及センターまでご相談ください。

- ① 2期作目の播種を早め、9月上旬までにできるだけ生育を促す。
- ② ツマジロクサヨトウムシの食痕を見つけ次第、早急に適合した薬剤を散布する。※散布量は10aあたり100～300L

農薬の種類	使用時期	希釈倍数使用量	使用回数
BT水和剤 19899, 22653, 22654, 23884	発生初期（ただし収穫前日まで）	500倍	—
カルタップ水溶剤	収穫21日前まで	1000～1500倍	2回以内
エトフェンプロックス乳剤	収穫7日前まで	1000倍	4回以内
クロラントラニリプロール水和剤	収穫前日まで	2000倍	3回以内



幼虫



最大4cm前後



葉の付け根に隠れている幼虫



食害の様子



中心付近の葉を食べられると伸長せず、収量が大幅に低下する

画像提供：病害虫防除所

アワノメイガの対策については、下記URLをご覧ください。

農水省HP:「とうもろこし子実を生産する耕種農家・畜産農家の皆さまへ」

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/siryo/attach/pdf/index-22.pdf>





飼料高騰の今こそカビ対策を！

梅雨時期から秋頃にかけて、飼料にカビが発生しやすくなります。カビが作る毒素は、乳牛では肝臓に負担をかけ、免疫力の低下、乳房炎等を引き起こすなど、家畜の健康に悪影響を及ぼす場合があります。対策として下記の点に気を付けましょう。

- ① 台風等で倒伏した部分はサイレージ調整に用いない。
- ② サイレージ調整時に乳酸菌剤を添加して、雑菌の繁殖を抑える。
- ③ カラス等によりラップサイレージが破られる場合、テグスを周囲に張る。
- ④ ラップサイレージの開封時に、中身を注意深く観察する。
- ⑤ 保管している乾牧草の下にパレットを敷き、通気性を確保する。



農水省HP:飼料について

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/l_siryo/



34年ぶりに兵庫県で豚熱発生（国内87例目）

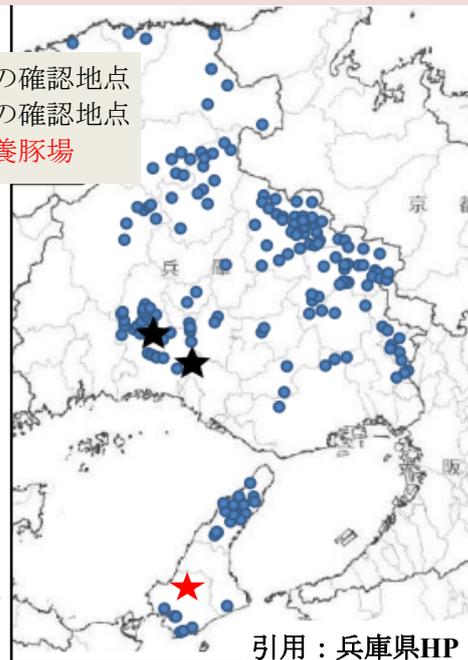
兵庫県南あわじ市の一貫経営の養豚場（飼育規模約650頭）で、7/20(木)に豚の異常通報を受けた県が病性鑑定を開始し、**7/22(土)に豚熱と確認**されました。本年2月の茨城県の事例以来です。

兵庫県の野性イノシシ豚熱感染確認状況

野性イノシシ感染状況を見ると、同県(右図)の淡路島もあり、県全体で188頭(6/13現在)と公表されています。(うち南あわじ市：6頭、最終確認はR2/10/8捕獲)。

都ではR3/4/11発見の死亡事例以来の陽性確認はありません。近隣県では、埼玉県本庄市で6/18に捕獲、神奈川県秦野市で2/17に死亡発見のイノシシ陽性事例があります。感染野性イノシシは根絶されていません。スキのない万全な防疫対策を継続してください。

- 過去の確認地点
- ★最新の確認地点
- ★発生養豚場



引用：兵庫県HP

クイズの答え ①

近年の鶏肉（調整品を除く）の年間の輸入量はおよそ50万～60万トンです。輸入量が最も多いのはブラジルで、次にタイ、米国となっています。ブラジルが輸入量のおよそ7割を占めています。

ブラジルでは、本年5月に野鳥で高病原性鳥インフルエンザのH5N1亜型が確認され、本年6月及び7月に家きんでも高病原性鳥インフルエンザのH5N1亜型が確認されました。家きんでの発生に伴い、農林水産省は、発生した州からの家きん肉等の輸入を一時停止しています。

発行日 令和5年7月26日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯：090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 5 9月号
東京都家畜保健衛生所



令和5年8月31日

かほクイズ

R4シーズンに、野鳥での高病原性鳥インフルエンザの1例目の感染が確認されたのはいつ？

- ①9月
- ②10月

答えは裏面

高病原性鳥インフルエンザのシーズン目前！対策を！

昨シーズン（2022年～2023年）に発生した高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）に関する疫学調査のまとめが国から発表されました。7月には、南樺太の死亡野鳥において、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N1亜型）による感染が3件確認されており、今シーズンも、渡り鳥を介してウイルスが早期に国内に侵入する可能性が考えられます。**速やかに防疫体制を万全にしましょう！**

○疫学調査から考えられるウイルスの侵入経路

- ・農場近くの水辺に飛来する感染した水鳥や、感染水鳥を摂食したカラス類が農場周辺や農場内への侵入リスクとなった可能性
- ・家きん舎に入る際の長靴の交換等の衛生対策の不徹底、家きん舎の破損等によるネズミ等の小型野生動物の侵入が要因となった可能性

○対策

- ・感染源となる野鳥・野生動物を近寄らせないための農場の整理整頓・除草（カラス等を誘因するこぼれ餌の片付け、止まり木になるような枝の剪定等）
- ・堆肥舎や鶏糞搬出口への防鳥ネット等の覆いの設置
- ・車両・器具・手指及び衛生管理区域内や鶏舎等の消毒の徹底
- ・一見隙間がなさそうな家きん舎の侵入口の再点検等の徹底

○農場内の点検ポイント

（以下はHPAI発生農場の実際の写真です。これを参考に自農場の点検を！）



集卵ベルト開口部



鶏舎開口部の金網の破損



鶏舎出荷用出入り口扉の隙間



防鳥ネットの破れ・壁の破損



樹木の枝が伸びた先に、金網に埃がない場所があり、スズメ等の侵入口と思われる



飼料パイプライン下のこぼれた飼料と近くの野生動物の糞

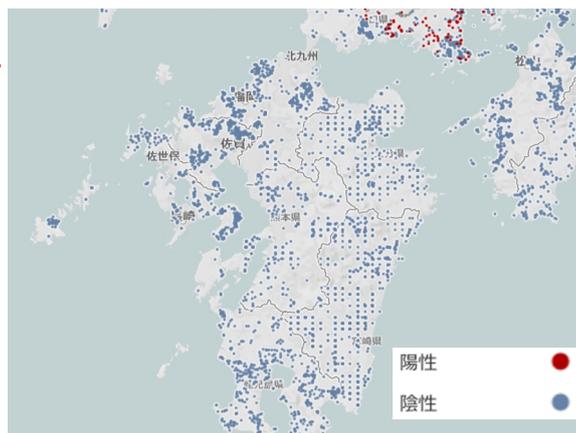
農水省HP: 令和4年度 鳥インフルエンザに関する情報について（詳細はこちらをご確認ください）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/220929.html>



佐賀県で豚熱発生！

8月30日、佐賀県唐津市の養豚場（飼育規模約450頭）で豚熱が発生しました。7月20日生まれの子豚12頭のうち6頭が死亡、他の6頭も元気が無いとの通報があり、県及び国で検査を実施したところ、豚熱と確定しました。平成30年9月の豚熱発生以降、九州地方では初の発生となります。唐津市の別の養豚場（飼養規模約1万頭）でも豚熱の疑い事例があり、現在検査中です。なお、九州地方におけるこれまでの野生イノシシでの検査では、豚熱の感染は確認されていません。



野生イノシシ検査情報（以下URL参照）

農水省HP:野生イノシシに対する豚熱の検査情報

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/wildboar_map.html



都内10例目の野生イノシシの豚熱感染を確認！

8月、檜原村で捕獲された野生イノシシ（幼獣）で、豚熱（CSF）の感染が確認されました。都内では10例目の事例で、令和3年4月の死亡イノシシ以来の感染事例となります。これまでの感染事例の詳細は以下URLをご確認ください。近隣県では、6月に埼玉県本庄市、2月に神奈川県秦野市で、陽性の野生イノシシが確認されています。引き続き、飼養衛生管理基準の遵守と適切なワクチン接種をお願いいたします。



東京都HP:野生イノシシの豚熱(CSF 旧称 豚コレラ)について

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/animal/csf/csfino/>



クイズの答え：① 2022年9月25日、神奈川県伊勢原市において、これまでで最も早く野鳥で高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）の感染が確認されました。また、今年の7月には、南樺太において、ウミスズメ科の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N1亜型）による感染が3件確認されました。ウミスズメ科は沿岸部に生息し、まとまって日本に飛来することが注目される鳥種ではないものの、南樺太については、シギ・チドリ類など8月上旬からこの地域を経て北海道や東北に渡ってくる鳥種もいるほか、秋にはカモ類の飛来ルートにもなります。この時期に同地域での多数の感染事例が確認されたことから、今年のシーズンも、渡り鳥を介してウイルスが早期に国内に侵入する可能性があります。十分な警戒と対策をお願いいたします。



発行日 令和5年8月31日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯 :090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 6 10月号
東京都家畜保健衛生所



令和5年9月27日

かほクイズ

10/1からHPAIのワクチン接種が
開始される国は？

- ①ドイツ
- ②イタリア
- ③フランス

答えは裏面



アニマルウェルフェアに基づく飼養管理をしましょう！

国際基準等により示されるアニマルウェルフェアの水準を満たしていくという基本理念の周知及びアニマルウェルフェアの考え方に対応した家畜の飼養管理の普及を図るため、農林水産省において、畜種ごとのアニマルウェルフェアに関する新たな指針が策定されました。伝染病の発生予防も踏まえ、アニマルウェルフェアに基づく飼養管理を実施して、生産性の良い農場を目指していきましょう。各畜種等に関する技術的な指針の詳細は以下URLをご参照下さい。

農林水産省HP {アニマルウェルフェアについて}

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/animal_welfare.html

≫「アニマルウェルフェアに関する新たな指針について」

≫「畜種ごとの飼養管理等に関する技術的な指針」

<https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/230726.html>

≫飼養管理指針のポイントや各畜種ごと等の技術的な指針が掲載されています。

- 乳用牛の飼養管理に関する技術的な指針
- 肉用牛の飼養管理に関する技術的な指針
- 豚の飼養管理に関する技術的な指針
- 採卵鶏の飼養管理に関する技術的な指針
- ブロイラーの飼養管理に関する技術的な指針
- 馬の飼養管理に関する技術的な指針
- 家畜の輸送に関する技術的な指針

これから重要視
されるかも…？



問い合わせ先：東京都産業労働局農林水産部農業振興課畜産振興担当



鶏病抗体調査のお知らせ

10月～11月に、鶏を概ね100羽以上飼養している方を対象に、鶏病抗体調査を実施します。対象の方には通知をお送りしますので、ご協力をお願いします。

また、6月～8月にかけて実施した、サルモネラ及び抗菌性薬剤残留検査の結果、鶏卵はいずれも全戸陰性でしたが、鶏舎環境のサルモネラは陽性となった農場もありました。ご協力ありがとうございました。

検査名	検査対象	検査戸数
サルモネラ検査	鶏舎内ホコリ等	33
	鶏卵	33
抗菌性薬剤残留検査	鶏卵	33



R4シーズンのHPAI発生農場の内訳

以下は、R4シーズンの高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生農場を、用途や飼養形態ごとに分類した表です。採卵鶏のうち、52%がウインドレス鶏舎での発生でした。また、鶏以外の家きんでも発生があり、ほろほろ鳥は初の発生となりました。この他、展示施設等の家きん以外の飼養鳥でも、6都県10例で感染が確認されました。

別添の資料を参考に、今シーズンも防疫対策の徹底をお願いします。

用途	飼養形態	ウインドレス	セミウインドレス	開放	合計
採卵鶏・育成鶏	ケージ飼い	32	11	16	59
	平飼い	0	0	2	2
肉用鶏	平飼い	1	5	5	11
肉用種鶏(育成)	平飼い	1	0	0	1
あひる	平飼い	0	0	7	7
うずら	ケージ飼い	0	1	0	1
エミュー	平飼い・パドック	0	0	2	2
ほろほろ鳥	ケージ飼い	0	1	0	1
合計		34	18	32	84



神奈川県、栃木県でヨーネ病が発生！



7月に神奈川県厚木市、8月に栃木県那須塩原市で牛のヨーネ病が発生しました。ヨーネ菌の農場への侵入は、ヨーネ菌に感染した牛の導入によるものが多いと考えられるため、感染した牛を導入しないことが重要です。導入する時には、その農場の 카테고리 I 証明を確認し、清浄な農場から導入しましょう。また、都外から導入する場合は、速やかに当所に連絡し、導入牛の検査を受けてください。他の牛への感染を防ぐため、導入牛は、陰性が判明するまで隔離飼育しましょう。

ヨーネ病が発生した場合、患畜の殺処分、畜舎の消毒、同居牛の検査等の防疫措置が必要になり、清浄化には長期間を要します。慢性的な下痢が続くなど、ヨーネ病を疑う症状があった場合には、速やかに当所までご連絡をお願いします。

クイズの答え：③ フランスでは、飼養あひるを対象とした高病原性鳥インフルエンザワクチン(以下「HPAIワクチン」)接種を10/1より開始します。欧州ではHPAIが多発しており、特にフランスでは家きん・野鳥ともに多くの感染が確認されています。ワクチン接種は、HPAIウイルスの拡散を遅らせる目的で、殺処分等の防疫措置を補完する対策として実施されます。現行のHPAIワクチンは感染を完全に防ぐことはできず、清浄性が確認できないことから、フランスにおいてHPAIワクチン接種が開始された場合、あひるだけでなく、フランス全土から日本向けに輸出される生きた家きんや家きん肉等について、輸入停止措置が講じられます。

発行日 令和5年9月27日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯 :090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 7 11月号
東京都家畜保健衛生所

令和5年10月25日

かほクイズ

次のうち、ワクチンに含まれる病原体が死滅しているのはどっち？

- ①生ワクチン
- ②不活化ワクチン

答えは裏面

北海道の野鳥で高病原性鳥インフルエンザを確認！

10月4日に北海道美唄市で回収された死亡野鳥（ハシブトガラス1羽）から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が検出されました。今シーズン1例目の野鳥での高病原性鳥インフルエンザの確認事例です。10月18日には、北海道釧路市で回収された死亡野鳥（ノスリ1羽）で、A型鳥インフルエンザが陽性となりました。高病原性かについては現在検査中です。引き続き①飼養衛生管理の徹底②毎日の健康観察と異状の早期発見・早期通報をお願いします。

都内の野生イノシシで豚熱陽性を確認！

10月、あきる野市養沢で発見された死亡野生イノシシ（幼獣）で、豚熱（CSF）の感染が確認されました。都内では11例目の事例で、8月にも檜原村で捕獲されたイノシシで豚熱の感染が確認されており、農場への侵入リスクが高い状況が続いています。引き続き、①飼養衛生管理基準の遵守



②適切なワクチン接種③異状がみられた場合の早期通報をお願いします。

九州全県で豚熱ワクチン接種が開始

8月の佐賀県での豚熱発生を受け、九州全県で豚熱のワクチン接種が開始されました。これにより、国内でワクチン接種を実施していないのは北海道のみとなりました。

接種開始日	接種県
2023年9月19日	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
2023年9月27日	熊本県、宮崎県、鹿児島県

佐賀県の発生事例では、ウイルス遺伝子解析の結果等から、中国地方西部で野生イノシシに感染している豚熱ウイルスが人、物、車両等を介して発生農場に侵入した可能性が考えられています。ウイルスの侵入防止のためには、農場

に出入りする際の衣服や長靴の交換、消毒等の基本的な衛生対策や防護柵などの野生動物対策の徹底が重要です。

佐賀県の発生事例についての国の疫学調査の結果

<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/douei/csf/attach/pdf/index-5.pdf>





ワクチンの飲水投与のコツ！

鶏では、飲水で投与するワクチンがあります。適切な投与ができないと、ワクチンの効果が正しく現れません。以下の注意点を参考に、適切な投与を行いましょ

ワクチンは要指示医薬品のため、獣医師の処方箋・指示により使用してください。
また、必ず使用説明書をよく読んでから使用してください。

①ワクチンの保管方法

・開封前のワクチンの保管方法は「冷暗所で保管」、「2℃～5℃で保管」、「遮光して2℃～10℃」など製品により異なるため、使用説明書に従い保管してください。

②投与前の断水

・鶏の喉を渇かすため、投与2～3時間前に給水を止めましょ



③ワクチンの調整

・溶解は使用直前に行いましょ。
・ワクチンの溶解、投与に使用する水は脱塩素してください。

※塩素はワクチン株を死滅させるため、水道水や塩素消毒した地下水等を使用する場合、煮沸や汲み置き、チオ硫酸ナトリウム（ハイポ）等で塩素を抜きます。

④投与

・ワクチン溶液は、2時間以内を目安に飲みきらせてください。
※生ワクチンは、溶解後は効果が持続しないため、速やかに投与を終えましょ
鶏の日齢や季節によって飲水量を調節してください。
・ワクチン投与開始後、鶏舎内を巡回し全ての鶏が飲んでいるか確認してください。
・一度開封したワクチンは、雑菌の混入や効力の低下の恐れがあるので、開封後は速やかに使用しましょ。使い残りのワクチンは使用せずに廃棄してください。



右表は飲水量の目安です

鶏の日齢	1000羽分
7日齢まで	5L
30日齢まで	10L～20L
30日齢以上	20L～40L

クイズの答え：②

生ワクチン：病原体を弱毒化したもの。病原体は生きているため体内で増殖するが、病気は起こさない。
不活化ワクチン：病原体の病原性と感染性をなくしたもの。病原体は死んでいるため、免疫効果を高めるための免疫賦活剤（アジュバント）が添加されている。
生ワクチンは生きた病原体を接種することで、細胞性免疫（主に白血球による免疫）と液性免疫（主に抗体による免疫）の両方を誘導します。一方、不活化ワクチンは、病原体が死滅しているため細胞性免疫の誘導が悪く、主に液性免疫を誘導します。また、不適切な接種やアジュバントの影響により、接種部位に炎症が起こることがあります。

発行日 令和5年10月25日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯：090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 8 12月号
東京都家畜保健衛生所



令和5年11月27日

かほクイズ

動物用抗菌剤の販売量が最も多い畜種はどれか？

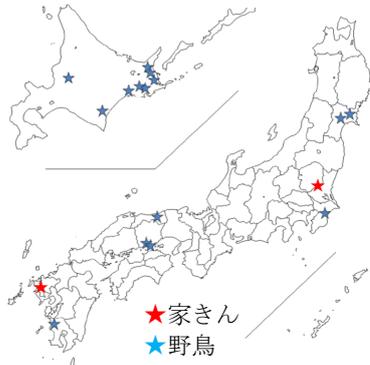
- ①牛
- ②豚
- ③鶏

答えは裏面

茨城県、佐賀県で高病原性鳥インフルエンザ発生！

採卵農場で、11/25に佐賀県鹿島市で今季初(約4万羽)、11/27には茨城県笠間市で2例目(約7万羽)となる高病原性鳥インフルエンザが発生しました。また、野鳥では北海道で10/4のカラスの事例以降、高病原性鳥インフルエンザウイルスが各地で検出されています(図・表参照)。別添の資料を参考に、引き続き

①飼養衛生管理の徹底 ②毎日の健康観察と異状の早期発見・早期通報をお願いします。



○野鳥 6道県25事例

※詳細は環境省HP参照 https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

検体回収場所	検体回収日	種名	亜型
1 北海道美幌市	10/4	ハシブトガラス	H5N1
2 北海道釧路市	10/18	ノスリ	H5N1
3 北海道釧路市	10/26	オオハクチョウ	H5N1
4 宮城県大崎市	10/27	ハシブトガラス	H5N1
5 宮城県登米市	10/29	オオタカ	H5N1
6 北海道別海町	10/25	タンチョウ	H5N1
7 北海道厚岸町	10/31	オオハクチョウ	H5N1
8 鹿児島県出水市	11/6	環境試料(水)	H5N1
9 鹿児島県出水市	11/11	オナガガモ	H5N1
10 鹿児島県出水市	11/12	ヒドリガモ	H5N1
11 北海道標津町	11/6	タンチョウ	H5N1
12 岡山県総社市	11/9	ツミ	H5N1
13 北海道別海町	11/6	ハクチョウ	H5N1
14 鹿児島県出水市	11/8	ヒドリガモ	H5N1
- 北海道釧路市	11/10	マガモ	H5
15 鹿児島県出水市	11/13	環境試料(水)	H5N1
16 岡山県倉敷市	11/13	オナガガモ	H5N1
17 千葉県東金市	11/14	糞便(カモ類)	H5N1
18 鳥取県鳥取市	11/9	野鳥糞便	H5N1
19 鹿児島県出水市	11/19	ヒドリガモ	H5N1
20 北海道中標津町	11/11	オオハクチョウ	H5N1
21 北海道大樹町	11/13	オオハクチョウ	H5N1
22 北海道標茶町	11/14	タンチョウ	H5N1
23 北海道別海町	11/15	タンチョウ	H5N1
24 宮城県多賀城市	11/18	オオハクチョウ	H5
25 鹿児島県出水市	11/20	環境試料(水)	H5N1

都内の野生イノシシで豚熱陽性が続いています！

8月に、檜原村の野生イノシシで都内10例目の豚熱(CSF)の感染が確認されてから、都内の野生イノシシで豚熱の感染事例が続いています。特に、生きているイノシシでの感染が確認されているため、ウイルスの農場への侵入リスクが非常に高い状況が続いています。引き続き、①飼養衛生管理基準の遵守②適切なワクチン接種③異状がみられた場合の早期通報をお願いします。

都内野生イノシシ豚熱陽性事例(令和5年8月以降)

例数	回収場所	発見日	発見時
10	檜原村上元郷	令和5年8月14日	捕獲
11	あきる野市養沢	令和5年10月13日	死亡
12	あきる野市小中野	令和5年11月2日	死亡
13	あきる野市小中野	令和5年11月7日	死亡
14	あきる野市伊奈	令和5年11月13日	死亡
15	青梅市御岳	令和5年11月8日	捕獲
16	あきる野市菅生	令和5年11月12日	捕獲

豚熱ウイルス感染イノシシの発見場所(10例目以降)





抗菌剤の適正使用をお願いします！

11月、大阪府で牛乳からスルファモノメトキシン（抗菌剤）が検出され、回収されるという事例がありました。抗菌剤は要指示医薬品です。用法・用量、休薬期間等を遵守し、獣医師の指示に従って使用してください。また、必ず使用説明書をよく読んでから使用してください。

近年、抗菌剤の効かない薬剤耐性菌の増加が世界的に問題となっています。薬剤耐性菌の発生を防ぐため、以下を参考に、抗菌剤の適正使用してください。

①飼養衛生管理による感染症予防

・飼養衛生管理の向上（施設内の洗浄・消毒の徹底、十分な飼養スペースの確保、適切な栄養管理等）により、家畜を健康に保ち、抗菌剤の使用機会を減らしましょう。

②適切な抗菌剤の選択

・薬剤感受性試験を行い、最初に使用する抗菌剤（第1次選択薬）は、できるだけ抗菌スペクトルの狭いもの（主に原因菌にのみ効くもの）を選択しましょう。薬剤感受性試験は当所でも実施できますので、病性鑑定担当にご相談ください。

③投薬履歴の記録と目印の装着

・抗菌剤を使用した場合、以下を参考に、帳簿の記載と目印の装着を行いましょう。

使用者	動物種	個体を特定できる内容	投与頭数	使用医薬品名	使用方法	1回当たりの使用量	投与回数/日	使用開始月日（時間）	最終使用月日（時間）	使用禁止期間	出荷できる年月日（時間）
獣医師 農林 太郎	乳用牛	個体識別番号 XXXXXXXXXX	1頭	エンロフロキサシン注100「KS」	静注	7.5ml	1回	R5.4.1	R5.4.3 9:00	60時間	R5.4.5 21:00

※抗菌性飼料添加物は動物用医薬品には該当しませんが、薬剤耐性対策の実効性を確保する上で、使用履歴の記録が重要です。

④抗菌剤の保管・廃棄

・保管や廃棄に関する注意事項を遵守しましょう。



クイズの答え：② 動物用抗菌剤の販売量は近年横ばいで、最も販売量の多い畜種は豚となっています。2021年の販売量は、豚が約400トン、牛が約100トン、鶏が約80トンでした。薬剤耐性に対する国際的な動向を踏まえ、国は4月に「薬剤耐性対策アクションプラン2023-2027」を決定し、アクションプランでは、畜産分野での抗菌剤全使用量を、2027年までに、2020年の使用量（628トン）に対して15%の削減を目標としています。また、第2次選択薬の2027年の使用量を、2020年の使用量以下（27トン以下）に抑えることも目標としています。

発行日 令和5年11月27日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯：090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 9 1月号
東京都家畜保健衛生所



令和5年12月22日

かほクイズ

マレック病のワクチンの接種日
齢について、誤りはどれか？

- ①18～19日齢の発育鶏卵
- ②初生ひな
- ③30日齢以上

答えは裏面

都内の野鳥で高病原性鳥インフルエンザ確認！

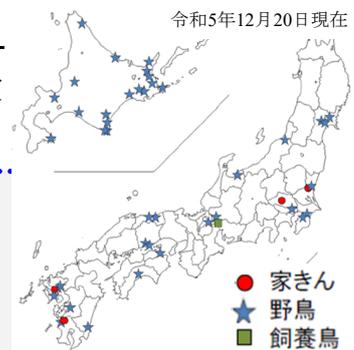
11月28日に東京都千代田区で回収されたノスリ1羽の死体について、**高病原性鳥インフルエンザが確認**されました。詳細は以下URLをご確認ください。

東京都環境局HP:

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals_plants/birds/bird_flu_report.html



野鳥、家きん共に**高病原性鳥インフルエンザウイルス**が**各地**で検出されています。以下の対策を実施し、最大の警戒をお願いします。



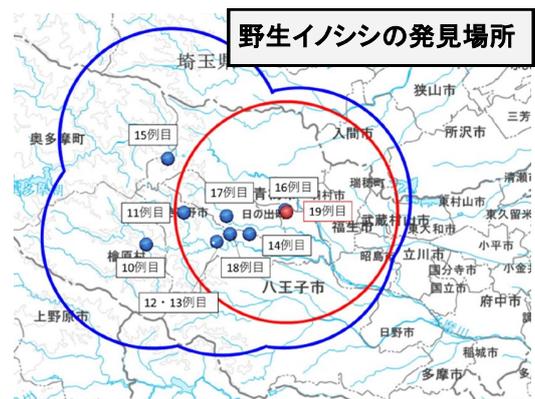
- ① 農場主や従業員はもちろん、**工事業者など外部の方の衛生対策**についても農場側がしっかりと管理・指導する。
- ② 適切な消毒薬の選択、濃度調整及び薬液交換を行う。
- ③ **鶏舎の壁及び天井の隙間の有無**について、定期的かつ継続的に点検する。
- ④ 野生動物の誘引及び侵入を防止するため、**死亡家きん、廃棄卵、排せつ物、餌等は、鶏舎や堆肥舎に放置せず、専用容器等に入れて適切に処理する**。特に堆肥場での家きんの死体や軟卵・破卵の廃棄は、カラスや猛禽類等の野生動物を誘引するため、これらの死体等は**放置せず、防鳥ネットの設置等により野生動物の侵入を防止**する。

都内の野生イノシシで豚熱陽性が続いています！

8月以降、**都内の野生イノシシで豚熱の感染事例が続いています**。特に、生きているイノシシでの感染が確認されているため、ウイルスの農場への侵入リスクが非常に高い状況が続いています。引き続き、**①飼養衛生管理基準の遵守**
②適切なワクチン接種**③異状がみられた場合の早期通報**をお願いします。

都内野生イノシシ豚熱陽性事例（令和5年11月19日以降）

例数	回収場所	発見日	発見時
17	日の出町大久野	令和5年11月19日	捕獲
18	あきる野市三内	令和5年11月26日	捕獲
19	あきる野市菅生	令和5年12月4日	捕獲





都内でマレック病が発生！

9月及び11月に、都内2か所の飼養場所でマレック病(MD)が発生しました。この2か所の飼養場所には疫学関連(鶏の移動)があり、どちらもMDワクチンは未接種でした。家畜の移動を介して感染症を拡大させるおそれがあるため、MDに関わらず、家畜を導入する際は、導入元での伝染病の発生状況やワクチン接種状況等を確認し、健康な家畜を導入してください。また、導入後は、異常がないことを確認するまでは、隔離観察をしてください。

マレック病(MD)とは？

【原因】

MDウイルスの感染によって起こる鳥の病気で、届出伝染病に指定されています。

【症状】

ウイルスは鳥の体内のリンパ球に感染し、リンパ腫という腫瘍を形成します。また、体の隅々まで分布する末梢神経にも病変を作り、翼の神経が侵されれば翼麻痺、足の神経が侵されれば脚麻痺を起こします。

【感染経路】

ウイルスは鶏の羽でも増殖するため、大量のウイルスが羽や、フケとともに飛散し、これを鶏が吸入して感染が広がります。

【対策】

ウイルスを「持ちこまない」、「広げない」、「持ち出さない」ため、飼養衛生管理基準の遵守が重要です。また、MDウイルスは野外に広く存在していますので、ワクチン接種済みの鶏を導入し発症を予防することも重要です。



家畜所有者の定期の報告の時期になります

家畜の所有者は、飼養目的や頭羽数に関わらず、定期の報告の提出が必要です。昨年分の定期報告書を提出いただいている方には、当所から通知文及び報告様式等を1月下旬頃に発送予定です。令和6年2月1日時点での飼養状況について、提出期限までに当所まで報告をお願いいたします。



クイズの答え：③ マレック病のワクチンには、18～19日齢の発育鶏卵に接種するものと、初生ひなに接種するものがあります。マレック病のウイルスは野外にまん延しているため、孵化場でワクチン接種を実施し、きれいな状態の育雛舎に入雛して、ワクチン株が増殖する前に野外株に暴露させないことが重要です。ワクチンには感染を防ぐ効果はありませんが、野外株の体内での増殖を阻害し発症を予防する効果があります。なお、MDワクチンは凍結生ワクチンのため、保管には液体窒素が必要です。取り扱いが難しいため、ワクチン接種した家きんを導入しましょう。

発行日 令和5年12月22日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯 :090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 10 2月号
東京都家畜保健衛生所



令和6年1月30日

かほクイズ

BSEの病原体である異常プリオンとは何でしょうか？

- ①ウイルス
- ②細菌
- ③たんぱく質

答えは裏面

高病原性鳥インフルエンザの発生が続いています！

令和6年1月1日に群馬県高山村で5例目（36万羽）、1月5日に岐阜県山県市で6例目（5万羽）、1月27日に山口県防府市で7例目（23羽）の高病原性鳥インフルエンザが発生しました。野鳥等では、全国各地で94例の感染が確認されており、鹿児島県出水市では、オオクロバエからウイルスが検出されました。ハエ類が農場内へウイルスを運ぶ可能性も否定できないため、ハエ対策を実施しましょう。東京都農林総合研究センターのHPに「牛舎でのハエ幼虫生息場所と防除の考え方」の動画が掲載（以下URL）されています。鶏糞はハエの幼虫の生息場所となるため、溜めずに定期的に処理しましょう。牛舎での対策の動画ですが、是非参考にしてください。

○オオクロバエの特徴

- ・体長10～15mm
- ・発生時期は晩秋と初春（比較的寒い時期）
- ・1日当たり1.2～1.8km飛翔する
- ・動物の死体や糞を好む



画像引用：国立感染症研究所HP

「牛舎でのハエ幼虫生息場所と防除の考え方」

<https://www.youtube.com/watch?v=uaRHgFnr6C8>



韓国でアフリカ豚熱（ASF）が続発しています！

令和6年1月14日に、韓国の釜山広域市で捕獲された野生イノシシにおいて、アフリカ豚熱の感染が確認されました。当該野生イノシシの捕獲地点は日本への航路があるフェリーのふ頭とも距離が近いことから、地理的に近い我が国への本病の侵入リスクが極めて高い状況にあると考えられます。以下の対策の実施をお願いします。



①畜産関係者については、韓国への不要不急の渡航を自粛する。また、やむを得ず渡航する場合には、農場への立入りや家畜との接触を避けるとともに、帰国時には衣服や靴の消毒等適切な防疫措置を行う。

②外国人従業員を受け入れている畜産関係者等においては、日本への持込みが禁止されている肉製品等が母国を含む海外からの携帯品や国際郵便物等によって持ち込まれることのないよう、外国人従業員等への周知を徹底する。

③飼養衛生管理基準の遵守及び家畜の健康観察を毎日入念に行い、異状が見られた場合はすぐに家保に通報する。

都内の野生イノシシで豚熱陽性が続いています！

8月以降、都内の野生イノシシで豚熱の感染事例が続いており、農場への侵入リスクが高い状況が続いています。引き続き、①飼養衛生管理基準の遵守②適切なワクチン接種③異状がみられた場合の早期通報をお願いします。

都内野生イノシシ豚熱陽性事例（令和5年12月20日以降）

例数	回収場所	発見日	発見時
20	日の出町大久野	令和5年12月20日	死亡
21	日の出町大久野	令和5年12月26日	死亡

※ 赤丸：今回発見場所
赤丸円：発見場所から半径10km圏内
青丸：10例目（令和5年8月）以降発見場所
青丸円：10例目（令和5年8月）以降発見場所から半径10km圏内



死亡牛のBSE検査対象が変わります

令和6年4月より、死亡牛のBSE検査対象が変わります。通常の死亡牛の検査は不要となり、特定症状を呈した牛、起立不能等のBSEを否定できない症状を呈した牛が対象となります。牛関係者には別添資料を同封していますので、ご確認ください。

【BSEとは？】

BSEとは、異常プリオンを含んだ飼料などを食べることで感染し、2～8年の潜伏期間の後、脳の組織がスポンジ状になり、奇声、旋回などの異常行動、運動失調等の神経症状を示し、最終的には死に至る牛の病気です。



【国内での発生状況】

平成13年に初めて発生が確認され、現在までに36頭の発生がありました。BSEの初確認後、感染源となりうる飼料の規制が実施され、平成21年以降発生はありません。

【死亡牛の検査体制】

BSEの清浄性維持の確認のため、当所では死亡牛の検査を実施しています。検査対象となった死亡牛は、延髄を採取し、BSE検査を実施しています。陰性確認後、死体を化製場へ引き渡しています。今後もBSEの清浄性維持のため、適正な検査体制の維持に努めていきます。

クイズの答え：③

人や動物の体内にはもともと「正常プリオン」というたんぱく質が存在します。「異常プリオン」が体内に入ると正常プリオンが異常プリオンに変化し、その結果、神経組織等に異常プリオンが蓄積しBSEが起こるとされています。異常プリオンは、BSEに感染した牛の脳、せき髄等に多く含まれていることが確認されており、異常プリオンに汚染した肉骨粉の給餌がBSEまん延の原因と考えられています。

発行日 令和6年1月30日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL : 042-588-7171

携帯 : 090-6941-4315(緊急用)



家保通信

Vol. 37 No. 11 3月号
東京都家畜保健衛生所 令和6年2月26日

かほクイズ

アフリカ豚熱の特定症状は？

- ①耳翼、下腹部、四肢等の紫斑
- ②発熱等の症状のある豚の増加
- ③複数の豚の突然死

答えは裏面

韓国でアフリカ豚熱（ASF）が続発！

令和6年1月以降、韓国の釜山広域市の野生イノシシで、アフリカ豚熱の感染が続いています。日本への航路がある港や空港付近でも感染が確認されており、国内への本病の侵入リスクが極めて高い状況です。アフリカ豚熱は致死率が高く、治療法やワクチンも存在しないため、国内への侵入を阻止することが重要です。海外から肉製品を絶対に持ち込まないといった水際対策のほか、農場では、飼養衛生管理基準の遵守による侵入防止対策をお願いします。詳細は別添資料をご確認ください。



農林水産省HP「アフリカ豚熱(ASF)について」:

<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/douei/asf.html>



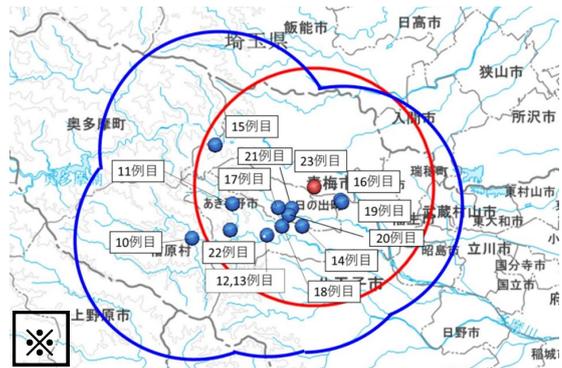
栃木県で豚熱発生！都内ではイノシシの豚熱陽性が続く

2月16日、栃木県栃木市で国内90例目の豚熱が発生（約1100頭）しました。また、都内では昨年8月以降、野生イノシシで豚熱の感染事例が続いています。飼養衛生管理基準の遵守や適切なワクチン接種をお願いします。

都内野生イノシシ豚熱陽性事例（令和6年1月27日以降）

例数	回収場所	発見日	発見時
22	あきる野市養沢	令和6年1月28日	死亡
23	青梅市長淵	令和6年1月27日	捕獲

※ 赤丸:今回発見場所
赤丸円:発見場所から半径10km圏内
青丸:10例目(令和5年8月)以降発見場所
青丸円:10例目(令和5年8月)以降発見場所から半径10km圏内



高病原性鳥インフルエンザの発生が続いています！

2月6日に香川県三豊市で8例目（7万羽）、2月11日に鹿児島県南さつま市で9例目（5400羽）の高病原性鳥インフルエンザが発生しました。野鳥等では、全国で113例の感染が確認されています。引き続き、飼養衛生管理基準の遵守と健康観察を徹底し、異状がみられた場合は当所まで直ちに通報してください。通報が遅れた場合、周辺へのまん延リスクが高まるほか、殺処分された家きんの手当金が減額される場合もあります。詳細は別添資料をご確認ください。



ランピースキン病の国内侵入リスクが高まっています！

ランピースキン病は牛の伝染病で、届出伝染病に指定されています。これまで国内での発生はありませんが、令和元年の中国での発生以降、アジア各国で発生が続いています。昨年10月には、韓国で初めて本病の発生が確認されており、国内への侵入リスクが高い状況です。詳細は別添資料をご確認ください。



令和5年度牛のアルボウイルス感染症サーベイランスの結果

アルボウイルス感染症とは、ヌカカ等の吸血昆虫が媒介するウイルスによる感染症です。毎年6月～11月にかけて、発生状況の調査のためのサーベイランスを全国で実施しています。令和5年度の調査結果については、別添資料と以下の通りです。都内では陽転はありませんでした。ご協力ありがとうございました。



〇抗体検査（実施地域：アカバネ病は全国、チュウザン病・アイノウイルス感染症は西日本の23府県）

- ・アカバネ病、アイノウイルス感染症：抗体陽転無し
- ・チュウザン病：四国・九州地方の6県と沖縄県で**抗体陽転** ※四国・九州地方の陽転は、チュウザンウイルスと近縁のディアギュラウイルスの感染による抗体陽転の可能性が高い

〇遺伝子検査（実施地域：九州・沖縄地域の8県）

- ・旧シンプ血清群（アカバネウイルスやアイノウイルス等）：検出無し
- ・流行性出血病ウイルス（イバラキウイルスを含む）：九州地方の4県で**検出**
- ・ディアギュラウイルス：長崎県、宮崎県で**検出**
- ・チュウザンウイルス：沖縄県で**検出**
- ・ブルータングウイルス：長崎県で**検出**

今年度、全国でアカバネ病は抗体・遺伝子検査ともに陰性でしたが、昨年度の調査では抗体陽転がありました。繁殖牛には毎年アカバネ病のワクチン  を接種し、地域全体で抗体の保有率を上げることで、まん延を防止しましょう。

※今月号の別添資料は、畜種別でお送りしています。他畜種の資料を希望される方はご連絡ください。

クイズの答え：全て アフリカ豚熱の特定症状は、①耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある②同一の畜房内において、概ね1週間程度の期間に、次のいずれかの症状を示す豚が増加している（症状：40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退、便秘、下痢、結膜炎、歩行困難、異常産、ひね豚など）③同一の畜舎内において、概ね1週間程度の期間に、複数の繁殖又は肥育豚が突然死する、などが挙げられます。症状では豚熱と見分けることは難しく、豚熱の特定症状もアフリカ豚熱と同一となっています。特定症状が見られた場合は、すぐに当所まで通報をお願いします。

発行日 令和6年2月26日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯：090-6941-4315(緊急用)



埼玉県毛呂山町の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ発生（国内3例目）

11月30日、埼玉県毛呂山町の養鶏場で、高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生しました（県内1例目）。発生の概要は以下のとおりです。

【発生の概要】

埼玉県毛呂山町 採卵鶏 約4万5千羽

- 経緯(1) 11月29日、死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、農場の立入検査を実施
- (2) 同日、A型鳥インフルエンザ簡易検査を実施し、11/13羽で陽性を確認
- (3) 11月30日、遺伝子検査の結果、HPAIの疑似患畜であることを確認

◎移動制限区域、搬出制限区域及び消毒ポイント

消毒ポイントの所在地や稼働時間は以下③のURL及びQRコードをご確認ください。

区域内の食鳥処理場に鶏の搬入を行う場合は、消毒ポイントで消毒を実施してください。
制限の解除は、移動制限区域内の全ての発生農場の防疫措置の完了後10日が経過し、その後に実施する清浄性確認検査により全ての農場で陰性が確認された後です。解除後、再度お知らせします。

別紙 移動制限区域、搬出制限区域及び消毒ポイント



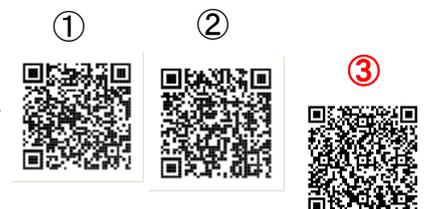
図：埼玉県HPより

令和5年度 鳥インフルエンザに関する情報について

①農水省HP：<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/220929.html>

②環境省HP：https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

③埼玉県HP：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0908/news/page/news23113001.html>





HPAI発生リスクが非常に高まっています！



11月に入ってから関東で2例が確認されており、関東での発生が相次いでいます。**ウイルスを持ち込まない、拡げない、持ち出さないために、飼養衛生管理基準の自己点検を実施し、再確認してください。**



下記のチェック表は、飼養衛生管理基準の中でも特に重要な7項目です。

もし、チェックが付かない項目がある場合は、ただちに実施してください。

- 衛生管理区域 **専用の衣服及び靴**の設置並びに使用
- **家きん舎ごとの専用の靴**の設置及び使用
- 家きん舎に出入りする者の**手指消毒等**
- 野生動物の**侵入防止のためのネット等の設置**、点検及び修繕
- **ねずみ及び害虫の駆除**
- 衛生管理区域に出入りする者の**手指消毒等**
- 衛生管理区域に出入りする**車両の消毒**

家きんの健康状態をよく観察し、

- ✓ 家きんの死亡率が通常の2倍以上になったとき
- ✓ 5羽以上まとまって死亡したとき
- ✓ 異常が見られるとき



ただちに当所までご連絡ください！



東京都家畜保健衛生所（西多摩郡日の出町大字平井2759）

電話： 042-588-7171（平日昼間 9～17時）

緊急連絡先：090-6941-4315（土日・祝日）